

# 第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会宮城県予選会

- 1 主 催 一般財団法人宮城県剣道連盟
- 2 期 日 令和6年1月28日(日)午前9時開会
- 3 会 場 宮城県第二総合運動場(宮城県武道館)  
仙台市太白区根岸町15-1 Tel.022-249-1216
- 4 参加資格 (1)宮城県剣道連盟の会員で、全日本剣道連盟登録者規定に適合している者。  
(2)出場選手資格及び選出方法(7部門別とする)
  - ・先鋒：高校生(予選会を実施せず、選考を高体連に一任する)
  - ・次鋒：大学生
  - ・5将：年齢18歳以上35歳未満の者、(警察職員、教職員、高校生、大学生を除く)
  - ・中堅：教職員(年齢に制限なし)
  - ・3将：警察職員(年齢に制限なし)
  - ・副将：年齢35歳以上の者(警察職員、教職員を除く)
  - ・大将：年齢50歳以上 剣道教士七段以上の者(3)年齢基準は、大会前日(令和6年4月28日)とする。  
(4)職業資格・高校生及び大学生の基準日は、大会当日(令和6年4月29日)とする。  
(5)予選会への出場は、一部門のみとする。ただし大学生の場合、予選会へ出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高校のある剣道連盟いずれか一カ所とする。
- 5 参加料 1人1,000円とし、大会当日受付にて納入すること。
- 6 竹刀検査 検査を行う。(別添資料を参照のこと。)
- 7 試合方法 (1)全日本剣道連盟の剣道試合・審判規則と同細則・運営要領、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法)に記載の試合方法による。  
(2)試合は次鋒から大将までの各部門でトーナメント方式を基本とするが、参加人数によってはリーグ戦またはリンク方式とする場合もある。  
(3)試合時間は5分、3本勝負とする。勝負の決しない場合は延長戦を行い、先に1本とった者を勝ちとする。延長は3分区切り、3回毎に水分補給を行う。
- 8 日 程 (1)受付・開館 8:00~8:30 (4)試合  
(2)審判会議 8:30~ (5)閉会式  
(3)開会式 9:00~
- 9 表 彰 各部門とも優勝から第三位まで表彰する。
- 10 申込方法 所定の申込書に記入し、各市郡剣連は下記の宛先に送付すること。  
〒982-0845 仙台市太白区門前町2-1  
(一財)宮城県剣道連盟事務局宛 Tel.022-746-8461 Fax022-746-8462
- 11 申込期日 令和6年1月12日(金)必着
- 12 その他 (1)災害・事故の場合、実施本部で応急処置をするが、他の責任は持たない。  
(2)出場選手は、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインに従い鼻と口を確実に覆う面マスク又は口元を覆うシールドを着用すること。  
(3)入場者は全員別紙「大会参加上の注意事項(必読)」を熟読し、当日、検温の上「参加者確認票」に記入し受付に提出すること。発熱や体調不良等の項目に該当する場合は参加できない。  
(4)別紙「剣道用具確認証」を竹刀検査時に提出すること。  
(5)今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、大会が中止又は試合方法が変更になることもある。  
(6)提出書類は宮城県剣道連盟ホームページからダウンロードすること。  
(7)参加選手は、紅白の目印(全長70cm幅5cm)を持参すること。  
(8)参加選手は、市郡名もしくは所属名(横書き)と姓(縦書き)を記した布製の名札を垂につけること。  
(9)組み合わせは県剣道連盟事務局で行う。  
(10)本大会の優勝者は、全日本都道府県対抗剣道優勝大会の宮城県代表者として出場する。  
(11)個人情報、大会の目的以外に使用しない。

第72全日本都道府県対抗剣道優勝大会宮城県予選会申込書

令和 年 月 日

剣道連盟

記載者名 \_\_\_\_\_

	番号	段位	氏名	大学名	生年月日 (年齢)	備考 (学年)
次鋒の部	1				( )	
	2				( )	
	3				( )	
	4				( )	
	5				( )	
	6				( )	
	番号	段位	氏名	職業	生年月日 (年齢)	備考
5将の部	1				( )	
	2				( )	
	3				( )	
	4				( )	
	5				( )	
	6				( )	
中堅の部	1				( )	
	2				( )	
	3				( )	
	4				( )	
	5				( )	
	6				( )	
3将の部	1				( )	
	2				( )	
	3				( )	
	4				( )	
	5				( )	
	6				( )	

第72回全日本都道府県対抗剣道優勝大会宮城県予選会申込書

剣道連盟

	番号	段位	氏名	職業	生年月日 (年齢)	備考
副 将 の 部	1				( )	
	2				( )	
	3				( )	
	4				( )	
	5				( )	
	6				( )	
大 将 の 部	1				( )	
	2				( )	
	3				( )	
	4				( )	
	5				( )	
	6				( )	
以上 令和            年            月            日 名分申込みします。						

申込〆切：令和6年1月12日（金）必着

審判主任	試合場主任	検査所責任者

## 剣道用具確認証

一般財団法人宮城県剣道連盟会長 殿

本大会の出場にあたり、使用する用具について、「剣道試合・審判規則」および「大会要項」に  
即し、下記項目の確認いたしました。

日付： 年 月 日

所 属： \_\_\_\_\_

選手氏名： \_\_\_\_\_ 印

### 記

1) 竹刀関連：検査本数：合計 \_\_\_\_\_ 本（大会検査所提出本数）

- 竹刀の長さ（全長）が適正
- 竹刀の重さが適正
- 竹刀の先革先端部の太さ（対辺）が適正
- 先から 8cm 部分のちくとう部の太さ（対角）が適正
- 先革の長さが適正
- 中結の位置（＝全長の約 1/4）が適正
- 各ピース（竹）の間の隙間がない
- 破損・ささくれはない
- 不当な付属品を使用していない
- 安全性を著しく損なう加工・形状変更をしていない

2) 小手関連

- こぶしと前腕（肘関節から手首関節の尺骨側（最長部））の 1/2 以上 を保護している
- 小手ふとん部のえぐり（クリ）の深さは小手ふとん部最長部との差が 2.5cm 以内である
- 小手頭部・小手ふとん部の衝撃緩衝能力がある

3) 面関連

- 肩関節の保護ができる布団の長さが確保されている
- 面ふとん部の衝撃緩衝能力がある

4) 剣道着関連

- 袖の長さについて、肘関節の保護ができる（構えたときに肘関節が隠れること）

以上

表1 竹刀の基準(一刀の場合)

	対象	大学生・一般			
		中学生	高校生(相当年齢の者も含む)	大学生・一般	
長さ	男女共通	114センチメートル以下	117センチメートル以下	120センチメートル以下	
重さ	男性	440グラム以上	480グラム以上	510グラム以上	
	女性	400グラム以上	420グラム以上	440グラム以上	
太さ	男性	先端部最小直径	25ミリメートル以上	26ミリメートル以上	26ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	20ミリメートル以上	21ミリメートル以上	21ミリメートル以上
	女性	先端部最小直径	24ミリメートル以上	25ミリメートル以上	25ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	19ミリメートル以上	20ミリメートル以上	20ミリメートル以上

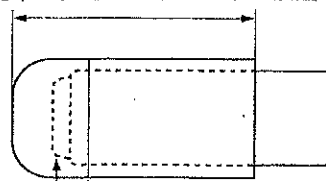
表2 竹刀の基準(二刀の場合)

	対象	大学生・一般		
		大刀	小刀	
長さ	男女共通	114センチメートル以下	62センチメートル以下	
重さ	男性	440グラム以上	280~300グラム	
	女性	400グラム以上	250~280グラム	
太さ	男性	先端部最小直径	25ミリメートル以上	24ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	20ミリメートル以上	19ミリメートル以上
	女性	先端部最小直径	24ミリメートル以上	24ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	19ミリメートル以上	19ミリメートル以上

付 剣道試合・審判運営要領

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ50ミリメートル以上

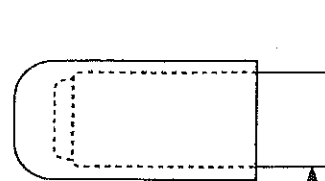


計測位置  
(先端から1.5センチメートル)

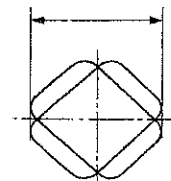


計測位置  
(対辺径)

<ちくとうの最小直径値の計測方法>

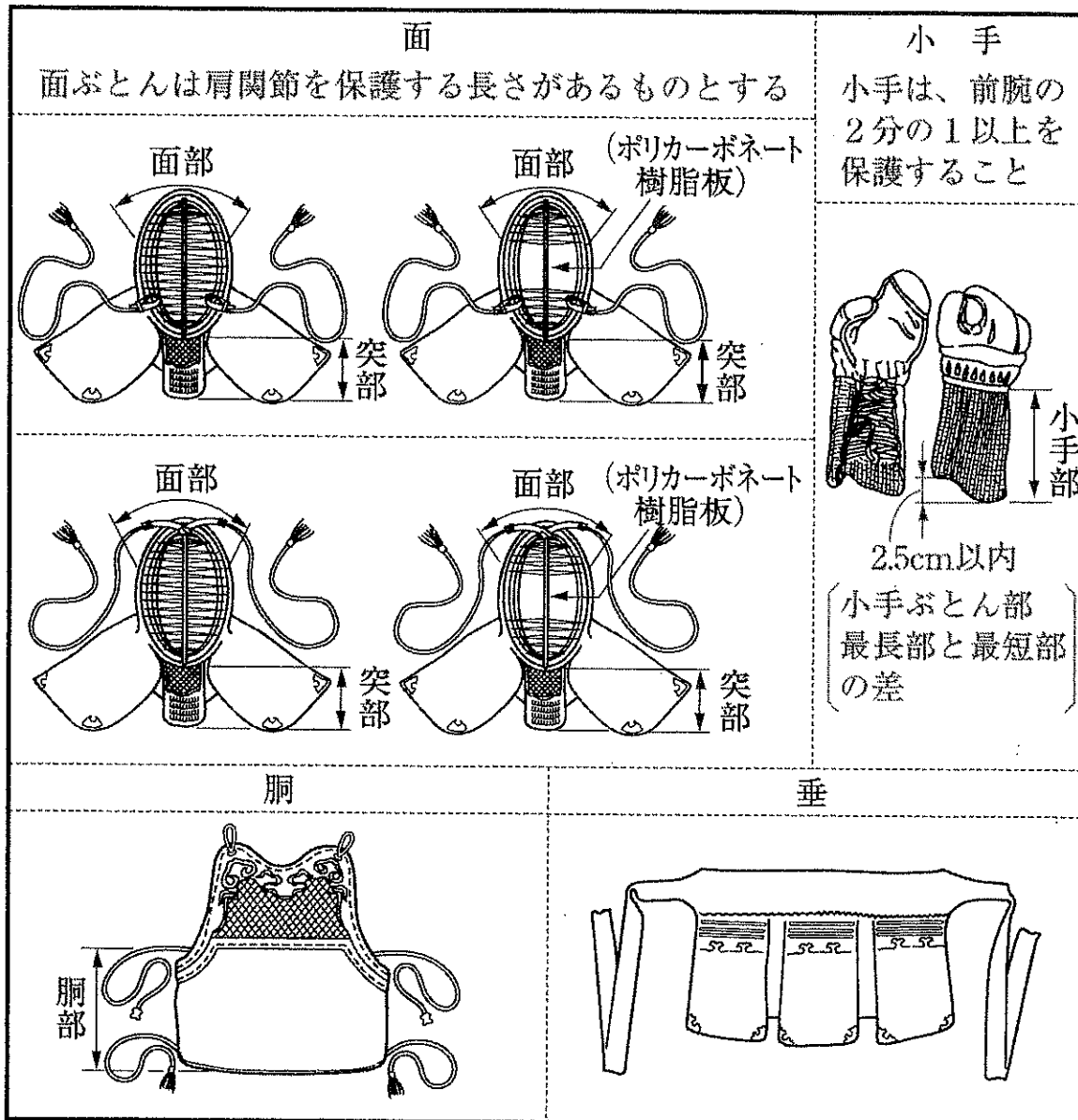


計測位置  
(先端から8センチメートル)



計測位置  
(対角径)

第3図 剣道具および打突部位



※面ぶとん、小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。

## 参加上の注意事項（必読）

### 【申込にあたっての注意事項】

- 1 基礎疾患のある方は参加できない場合があります。  
糖尿病・心臓病・肺疾患などのある方は、治療状況が良好ならば基本的に参加可能です。透析を受けている方・免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方は、参加を控えてください。
- 2 参加希望者は、10日前から多人数の会食等に留意し感染防止行動をお願いします。
- 3 7日以内に発熱や体調不良（咳・咽頭痛・倦怠感など）のある方は参加できません。
- 4 コロナ感染後、一定期間を経ても咳等の症状が残っている人は参加を控えてください。

### 【行事当日の注意事項】

- 1 行事当日に自宅で検温を行い、参加者確認票に記入の上、受付に提出してください。
- 2 下記の①・②に該当する方は参加できません。  
① 発熱のある方（37.5度以上）、風邪のような症状がある方、体調の良好でない方  
② 同居家族や身近な知人に感染者または、感染が疑われる人がいる方
- 3 マスクの着用については以下のとおりです。  
① 選手・受審者・講習会受講者は、面マスクまたはシールドを着用（70歳以上の方はマスクおよびシールドの着用を推奨）  
② 観客については、個人の判断に委ねる
- 4 参加者は、当日会場で改めて体温測定を行い、37.5度以上ある方は入場できません。
- 5 更衣室の密接を避けるため、お互いに配慮をお願いします。また、できるだけ自宅で剣道着・袴に着替えての入場にご協力ください。
- 6 会場へは関係者及び主催者より許可された方以外の入場はできません。（各要項参照）
- 7 感染防止・安全対策を各自でお願いします。飲み物を準備し、水分補給を行ってください。飲み回しや容器の使い回し等をしないで、ゴミは各自で持ち帰ってください。
- 8 トイレは、空き状況を見て随時使用してください。密を避けるように配慮願います。
- 9 手指消毒や換気等を十分に行ってください。
- 10 行事終了後5日以内にコロナウイルス感染が判明の場合は直ちに当事務局・関係機関に報告してください。

# 参加者確認票

令和  年  月  日

所属団体

氏名

年齢

当日の体温

緊急時連絡先電話番号